



# 能登のきこえない・きこえ にくい人の暮らしと支援、 手話の日（ブルーライトアップ）

2026年1月16日（金）  
JDF地域フォーラムin石川  
和倉温泉「日本の宿 のと楽」にて

石川県聴覚障害者災害救援対策本部 副本部長  
社会福祉法人石川県聴覚障害者協会 業務執行理事  
藤平淳一

# 石川県聴覚障害者災害救援対策本部（石川県手話通訳制度を確立する推進委員会）と社会福祉法人石川県聴覚障害者協会の組織（4つの拠点）

1988（昭和63）年2月11日  
手話通訳制度を確立する推進委員会発足  
（石川県聴覚障害者災害救援対策本部）  
【構成団体】

- ・社会福祉法人石川県聴覚障害者協会
- ・全国手話通訳問題研究会石川支部
- ・石川県手話サークル連絡協議会
- ・石川県要約筆記サークル連絡会

【運営主体】社会福祉法人石川県聴覚障害者協会

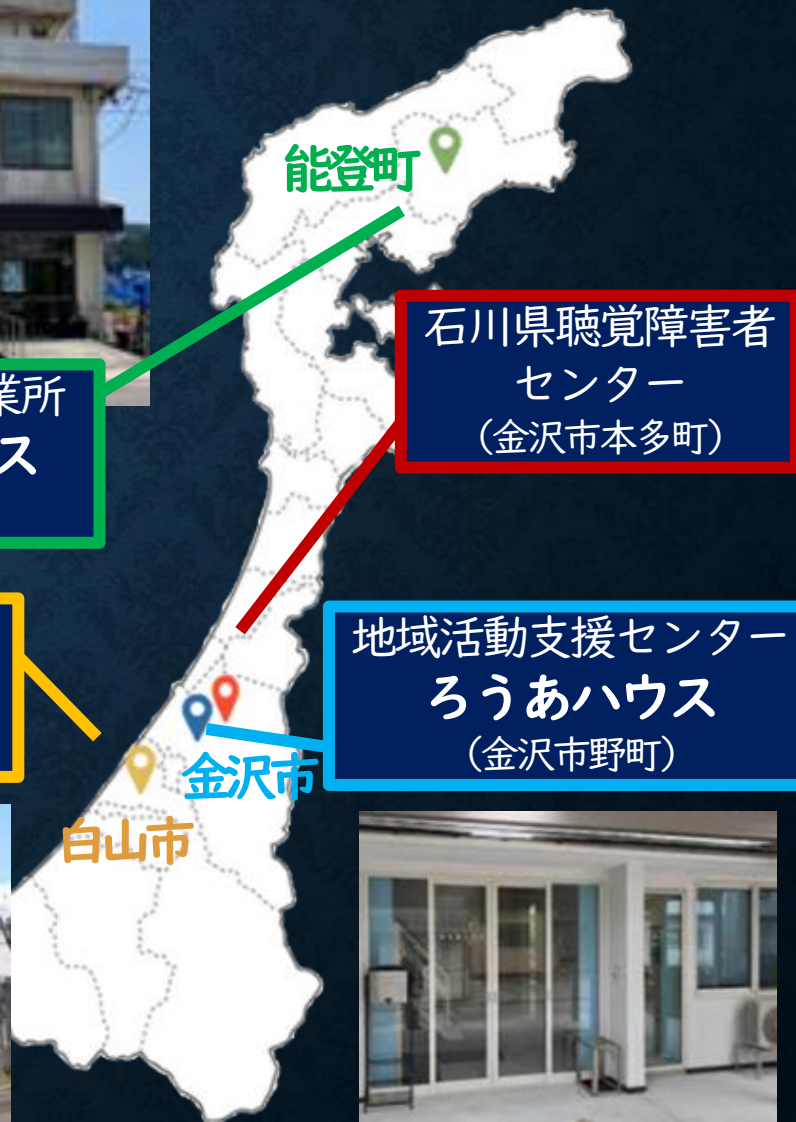
## 4 拠点

石川県聴覚障害者センター	（金沢市）
能登就労支援事業所やなぎだハウス	（能登町）
地域活動支援センターろうあハウス	（金沢市）
地域活動支援センターあさがおハウス	（白山市）



能登就労支援事業所  
やなぎだハウス  
（能登町柳田）

地域活動支援センター  
あさがおハウス  
（白山市博労）



石川県聴覚障害者  
センター  
（金沢市本多町）

地域活動支援センター  
ろうあハウス  
（金沢市野町）





# 2024年中に2回にわたる能登半島地域の自然災害

能登半島地震発生（昨年1月1日16時10分）

能登半島豪雨（昨年9月21日～22日）



のと里山街道  
視聴者提供



輪島市河井町  
出典：中日新聞Web



珠洲市国道249号  
出典：共同通信社



ダブル  
パンチ



出典：日本テレビ



出典：中日新聞

←震災後      ↑40センチ床上浸水  
能登就労支援事業所「やなぎだハウス」

# 県内のきこえない・きこえにくい・きこえる人の被災における全体的な状況

能登半島地震に伴う関係者の被害状況（世帯）					
区分	被害程度	損害割合	対象者		
			きこえない・きこえにくい人	きこえる人	計
A	全壊	50%以上	6	5	11
B	大規模半壊	40%以上50%未満	1	4	5
C	中規模半壊	30%以上40%未満	1	4	5
D	半壊	20%以上30%未満	5	17	22
E	準半壊	10%以上20%未満	7	7	14
F	準半壊に至らない（一部損壊）	10%未満	11	36	47
			31	73	104

石川県聴覚障害者災害救援対策本部が集金した義援金を、104世帯に按分して支払う。



# やなぎだハウス修繕完了式（2025年4月29日）





# 被災者のみんなに「お帰りなさい会」 (2025年8月29日)





# やなぎだハウス改修完工式（2025年12月5日）



# 能登のきこえない・きこえにくい人の暮らしと支援について



↑障害者放送通信機構  
「目で聴くテレビ」にて放映

## JDF能登半島地震支援センターより 支援してもらっている

- ①利用者のやなぎだハウスへの送迎
- ②やなぎだハウスへの生活支援員の派遣
- ③通院の送迎支援

↑期限が今年3月までだが、延長を強く望みたい。

## 今後の支援課題について

- ①財産もない。（ろうあ者であるため、働く場がない。）
- ②地域に帰るにも（公費解体したため）住む家がない。
- ③仮設住宅退去後の、住む場所の確保ができない。



# 「手話の日／手話言語の国際デー」ライトアップ（2025年9月23日）

## 人の縁に感謝！

JDF能登半島地震支援センター事務局長  
社会福祉法人野の花福祉会理事長  
きょうされん石川支部支部長  
本田雄志氏との出会い

能登におけるブルーライトアップ

